

表紙

マスコットキャラクター「ガリレオくんと仲間たち」に関する一切の権利は、財団法人天文学振興財団、藤井龍二、高田裕行の三者に帰属します。



「参加・実施マニュアル」のロゴデザインは高部哲也さん作成。

このマニュアルについて

この小冊子「世界天文年 2009 参加・実施マニュアル」は 2008 年秋に世界天文年 2009 の企画委員会で発案されたのをきっかけに、2009 年 1 月にかけて制作したものです。解説内容は執筆時点の情報に基づいて執筆されています。執筆以降に変更されている内容が含まれている可能性がありますので、ご了承ください。

このマニュアルに記載された内容は情報の提供を目的としております。実際の企画は読者自身の責任と判断において行ってください。

制作にあたっては正確な記述につとめましたが、世界天文年 2009 日本委員会や天文教育普及研究会のいずれも、内容に関してなんらかの保証をするものではなく、記述内容が原因として発生したいかなる結果に対しても一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

この小冊子は「世界天文年 2009 参加・実施マニュアル」の印刷版という位置づけです。内容の一部は 2009 年春頃に世界天文年 2009 ホームページ (<http://www.astronomy2009.jp/>) のコンテンツとしても読めるようになる予定です。印刷版の訂正や内容の更新部分についても世界天文年 2009 のホームページ上に掲載する予定です。

刊行にあたり

ガリレオ・ガリレイが望遠鏡で初めて天体を観測して 400 年経った 2009 年は、「世界天文年 2009」と制定されています。普段は天文とは縁遠い人たちにも、宇宙を身近に感じ、天文に興味を持っていただけるよう、多くの企画が立案され、実施されつつあります。また、さらに新たな企画の具体化や実施も期待されています。

この小冊子は、世界天文年の企画実施者向けのマニュアル本です。天文教育普及関係者の今までの経験等をもとに、いろいろな企画を計画・実施するために参考になる内容を Q & A の形式でまとめてあります。本冊子を参考にして、世界天文年 2009 日本委員会の主催企画や公認企画、また国際的な企画へ参加していただき、さらにさまざまな形での新たなイベントを、全国津々浦々で開催していただければ幸いです。

「世界天文年 2009 参加・実施マニュアル」が、世界天文年をいっそう盛り上げるための大きな足掛かりになることを確信しています。世界天文年の 1 年間は、より多くの方々とともに天文を楽しむ年となり、また天文教育普及の新たなスタートの年となることを願ってやみません。

2009 年 1 月

松村雅文

(天文教育普及研究会会長／香川大学教育学部)